

書籍からの学び

今やらないヤツはバカ！堀江貴文のChatGPT大全 堀江貴文・荒木賢二郎

令和5年8月6日読了



寺前総合法律事務所
弁護士・中小企業診断士 岡崎 教行

自己紹介

寺前総合法律事務所 弁護士・中小企業診断士 岡崎 教行

【学歴・職歴】

平成12年 3月 法政大学法学部卒業
平成13年10月 司法試験第二次試験合格
平成14年 3月 法政大学大学院卒業
平成15年10月 弁護士登録（第一東京弁護士会）
平成27年 1月 中小企業診断士試験合格
平成29年10月 中小企業診断士登録（城西支部）
平成31年 2月 寺前総合法律事務所（パート
ナー）

【専門】

労働法務。取り扱う事件、相談の9割程度が労働問題。

【著書】

三訂版 使用者側弁護士からみた「標準 中小企業のモデル就業規則策
定マニュアル」（日本法令・共著）

社労士のためのわかりやすい補佐人制度の解説（労働新聞社）

Q&Aとストーリーで学ぶコロナ恐慌後も生き残るための労働条件変更・
人員整理の実務（日本法令・共著）

就業規則からみるメンタル不調の予防と対応－規定整備のポイント－
（新日本法規・共著）

基本がわかる！人事労務管理のチェックリスト（労務行政）

個人契約型社員制度と就業規則・契約書作成の実務（日本法令・共著）

【BLOG】

労働法務弁護士、がむしゃらに生きる365日

<http://okazakinoriyuki.com/>



AIは、我々の仕事を奪うのではなく、我々がより重要な仕事に集中するための時間を与えてくれるツール

AIが得意な領域ではAIに任せ、人間が得意な領域で人間が頑張ればいい。

田端信太郎

マジレスとか反対意見をもらえる機会がものすごく貴重になっている。ただ、ChatGPTは、世の中の8割9割くらいのいい意見でちゃんと反対をしてくれる。今どき、マジレスは貴重。

大川弘一

緒方憲太郎

社内に事業戦略をこういうふうに説明しようと思っているけど、他の観点で足りないものを確認してとか、事業戦略を作るときに検討した方が
良い要点を5個挙げてとか、アウトプットの質を1.5倍に高めるための
メンターとして使う。

あとは、文章の手直しとか、メール文面の修正とか、そういう、自分の
アウトプット量を1.5倍にするための秘書的な使い方をする。

山本正喜

文章作成が便利。推薦文書いてくださいとか。
ゼロからの叩き台を作ってくれるのはかなり便利。

他人に対するフィードバックは気を使うが、ChatGPTに対してはそういった気を使わずにバンバンフィードバックできるのが良い。

今、少子高齢化で将来労働力が足りなくなるという問題があるのですが、これをAIやChatGPTの活用で業務を効率化して必要な労働力を減らしていこう！という動きは、まだ自民党だけしかしていない。

加藤浩晃

伊藤早紀

松田光希

領収書のファイル名をChatGPTに生成してもらおう。

今日、Google広告から領収証受け取った。と入れると、「20xxxxxx
google合同会社 領収書. pdf」みたいに出してくれる。

Instagramへの投稿の文章はChatGPTに作ってもらっている。画像の加工から、コメントの出力、さらには最適なハッシュタグの選定までChatGPTが手掛けてくれるので、Instagramの発信には本当に便利。既存の投稿文章を学習させて自分のパーソナリティをしっかりと設定すると、本当に自分が作成したような文章を作成してくれます。

星野翔子

出先で、スケジュールの追加をしたいとき、「●月●日●時●さんと■のミーティング」と伝えると、自動でカレンダーに反映（Googleカレンダーと連動できる「TimeNavi」プラグインを使用）される。

インタビューや対談の記事も、ChatGPTを使って一瞬でできる。インタビューの音声データを文字起こしサービスを使って書き起こします。例えば、私はLINE CLOVA Noteを使ってテキスト化して、そのテキストをChatGPTに貼り付けて、「インタビュー記事としてまとめてください」と指示することで、インタビュー記事を自動生成しています。これで8割9割くらいの記事が出来上がってくる。

画像生成にも活用している。例えば、ChatGPTに「画像生成AIに入力するプロンプトを英語で出してくれ」と伝えて、イメージやコンセプトを入力すると、出力してくれる。これをMidjourneyに入れるだけ。デザイナーやイラストレーターでなくても、一定レベルのイラストを作り出すことが可能になる。

北沢毅

チャットの最初に、「あなたは戦略コンサルタントです。私の事業を戦略コンサルとして成功に導いてください」みたいに宣言して、なってほしい専門家を定義した上で、履歴の名前を「戦略コンサル」に変え、戦略についてはNewChatではなく、その戦略コンサルに相談し続けている。

バーベキューにあう、思わず写真を撮りたくなるような映えるメニューを教えてとかも良い。

みやさかしんや

PDF関連のプラグインはやばい。

PDFをChatGPTに読み込ませて、その内容を理解させることが可能になる。あとは、助成金の申請スケジュールを教えてなどと質問したら、答えてくれる。